

I 学校経営計画

1 教育目標

児童生徒の障害の状況及び特性に基づいた教育を行い、将来の自立をめざして一人一人の生きる力を伸ばし、心豊かに生きていこうとする人間を育てる。

2 教育方針

- (1) 児童生徒一人一人のニーズに基づいた教育を実践する。
- (2) 個別の教育支援計画並びに個別の指導計画に基づいたきめ細かな指導を図る。
- (3) 医療福祉機関等と連携し、安全・安心な学校づくりをめざす。
- (4) 労働機関等と連携した進路開拓に努め、進路指導の充実を図る。
- (5) 地域の特別支援教育センターとして、相談支援機能の向上に努める。

3 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ① 肢体不自由、知的障害に対応する特別支援学校として、優れた施設設備を有効に活用した質の高い特別支援教育を実践している。
- ② 個別の教育支援計画の具現化を図り、児童生徒の基礎基本の力や確かな学力を育成するために、授業改善と指導力の向上に努めている。
- ③ 児童生徒の障害特性に配慮した指導・支援を行うとともに、保護者・医療機関等と連携して安全・安心な学校づくりに取り組んでいる。
- ④ キャリア教育の推進、進路指導體制の充実及び特色ある職業教育の実践に取り組み、生徒や保護者のニーズに応じた進路実現をめざしている。
- ⑤ 複数の障害種に対応する専門性並びに地域の相談支援機能の向上に努めている。

(2) 児童生徒に関する中・長期的目標

- ① 健康・体力の保持増進に努め、生き生きと生活する児童生徒
- ② 障害に負けない強い心を持ち、目標に向かって挑戦する児童生徒
- ③ 基礎基本の力を身につけ、学びの意欲、向上心をもつ児童生徒
- ④ 働く意欲と、働く能力を身につけた児童生徒

(3) 教職員、学校組織の望ましい在り方

- ① 一人一人の夢を育み、可能性に挑戦する学校組織
- ② 学校の現状を把握し、危機管理体制を確立する学校組織
- ③ 特別支援教育の使命と責任を自覚し、専門性と指導力の向上に取り組む教職員
- ④ 課題意識を持ち、自らが考え行動する教職員
- ⑤ 校務分掌等の業務内容と課題を把握し、自らが改善・工夫に努める教職員

4 今年度の重点目標

- (1) 学力の向上（国語、算数・数学の力、基礎になる反応の確立、ICT活用）
- (2) 生活する力、働く力の向上（生活単元学習、作業学習、販売活動の活性化）
- (3) 防災教育の推進（災害に強い学校）
- (4) 校務分掌等業務改善（計画的かつ効果的な業務遂行、教材研究の充実）